

# 令和5年度 第8回 津有区地域協議会 次 第

日時：令和5年11月27日(月) 午後6時30分～  
会場：津有地区公民館 大会議室

延べ1時間20分

## 1 開 会

【2分】

## 2 議 題

### (1) 協議事項

・地域活性化の方向性について 【30分】

・町内会長との情報交換会について 【30分】

(2) その他 【15分】

## 3 そ の 他

### (1) 次回開催日の確認等

【3分】

#### 【町内会長との情報交換会】

- 日時 : 12月13日(水) 午後6時～
- 会場 : 津有地区公民館 大会議室
- 内容 : 資料2のとおり

#### 【第9回地域協議会】

- 日時 : 1月29日(月) 午後6時30分～
- 会場 : 津有地区公民館 大会議室
- 内容 : 情報交換会の振り返り

(2) その他

## 4 閉 会

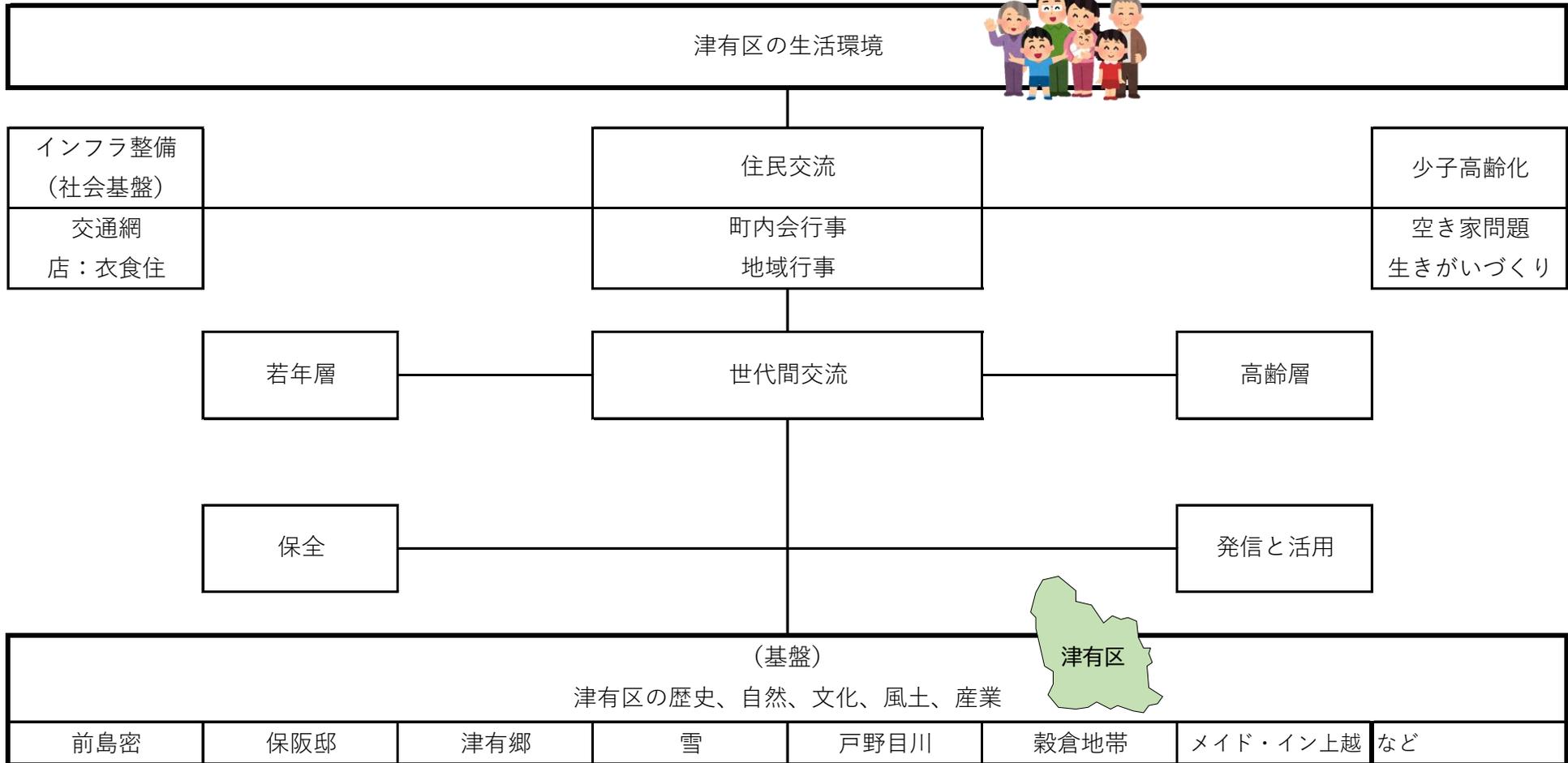
① アンケートの「分析」(地域協議会)	② 「分析」から方向性へ(事務局案)	③ 地域活性化の方向性(事務局案)
○問1 津有区は好きですか？		[テーマ]
・「大好き」を増やしていくにはどうしたらよいか	・大好きを増やすため「地域に誇りや愛着」を感じてもらう必要 (テーマ)	津有区の <u>前島密をはじめとした歴史資源や自然・文化を活かし、津有区の住民が地域に誇りや</u>
○問2 津有区の生活で満足していることは何ですか？		<u>愛着を持てる地域づくり</u> を目指していきます
・住民にとっては「自然がよい」「災害が少ない」が魅力的	・災害が少なく「自然」に満足している。魅力として継続する必要 (自然)	
・バス路線以外の、自家用車による「移動の利便性」	・交通利便性を活かし、地域の歴史、自然、文化の拠点を繋げる必要 (整備)	
○問3 津有区の生活で困っていることは何ですか？		[構成要素]
・「雪」	・津有の魅力で「豊かな自然」の回答多数。発想の転換を目指す必要 (自然)	(歴史)
・「担い手不足」は、企業のみでなく、一般家庭でも不安材料	・家庭内の担い手不足を解消するための「地域住民の交流」が重要 (交流)	・前島密をはじめとした歴史・文化の発信と活用
・「買い物」に宅配業者を利用する一般家庭が増加している	・買い物支援を必要としている「高齢者の生活支援」が重要 (高齢者)	(自然)
○問4 津有区をPRできる魅力や自慢は何ですか？		・豊かな自然や景観の保全
・「豊かな自然や景色」「海も山も近い」はどの世代も多い	・「豊かな自然や景観」は最大の魅力。守り続けることが重要 (自然)	(交流)
・新施設「謙信公武道館」が多い。「前島密」も有名	・既存の施設を生かすことが魅力を引き出すために重要 (整備)	・地域住民の交流による支援・協力体制
・「前島密」の関係団体は多く、まとまった方向性があるとよい	・さらに前島密の発信力を増すため組織づくりが必要 (歴史)	(若年層)
○問5 観光・産業の取組で重要だと思われることは何ですか？		・子育てを中心とした若年世代の暮らしやすさ
・行政に「生活インフラ」の充実を求める声多い	・暮らしやすい地域づくりには、インフラ(整備)が必要 (整備)	(高齢者)
・「移住者の受入れ」は現実的に難しい	・移住者の受入れるための雁木通りや古い町並みの整備が必要 (整備)	・高齢者の日常生活や生きがいの支援
・若年層の雇用環境が重要。できれば「津有に就職」がふさわしい	・若い世代の生活環境を充実させ、選ばれる地域になることが重要 (若年層)	(整備)
○問6 教育・文化の取組で重要だと思われることは何ですか？		・歴史・文化を残しながら暮らしやすい環境整備
・全世代で「登下校の安全対策」が重要	・親や祖父母そして地域にとって、子どもの安全対策は最も重要 (若年層)	
・「地域の危険箇所」を教育現場が把握していない可能性	・学校と地域が一体化して、子どもの安全対策を進める必要 (若年層)	
・「子どもの居場所」はどこか	・子どもを安心して育てられる環境づくりが地域全体にとって重要 (若年層)	
・「歴史や文化の継承」が重要、しきたりや伝統を重んずる風土あり	・古い町並みや従来の生活習慣を守り続けることが重要 (歴史)	
○問7 地域福祉の取組で重要だと思われることは何ですか？		
・若年世代は「子育て支援」が多い。就労と育児の両立に不安	・子育てを中心とした、若年層の暮らしやすい環境づくりが重要 (若年層)	
・高齢世代は「自然災害への備え」「町内会での助け合い」が重要	・町内会をはじめとして、交流と協力の体制づくりが重要 (交流)	
・高齢者増加により「生きがい支援」への関心が高まっている	・高齢者には生活全般に加え、生きがいづくりの支援が必要 (高齢者)	
・免許返納により「買い物や通院などの生活支援」への関心の高まり	・高齢者の生活支援の中でも移動支援は重要 (高齢者)	
・総括して、若年世代の関心は「子育て」、高齢者世代は「生きがい」	・若年層「子育て」、高齢者「生きがい」はキーワードとして重要 (高齢者)	
○問8 最も優先すべき取組は何ですか？		
・全世代で「生活インフラ」の充実が求められている	・暮らしやすい地域づくりには、インフラ(整備)が必要 (整備)	

# 津有区における「地域活性化の方向性」イメージ図

参考資料1

〔テーマ〕

津有区の前島密をはじめとした歴史資源や自然・文化を活かし、津有区の住民が地域に誇りや愛着をもてる地域づくり



## 津有地区町内会長と地域協議会委員との情報交換会 実施計画（案）

## 1 趣旨

## (1) 総括説明

今期の地域協議会の活動を総括して、津有地区の町内会長に対して報告する。

## (2) 課題抽出

活動を総括した後、残された課題を地域で共有し、切れ目のない引継を準備する。

## 2 日時・場所

- ・ 日時 12月13日（水） 18：00～（1時間半程度）
- ・ 場所 津有地区公民館 2階 大会議室

## 3 出席者

- ・ 津有地区の町内会長（全 32 町内会）
  - ・ 津有区地域協議会委員（10 人）
- } 計 40 人（重複者 2 人）

## 4 内容

## (1) 総括説明 [4 年間の活動報告] (50 分程度) ※各委員が分担して説明する

- ・ 諮問・答申
- ・ 地域活動支援事業の審査
- ・ 自主的審議事項（審議経過、委員研修、意見交換、アンケート、パンフレットなど）
- ・ 地域活性化の方向性の作成
- ・ まとめ（地域協議会委員からのメッセージ）

## (2) 課題抽出 [意見交換] (30 分程度)

- ・ 地域の現状の報告、情報の共有、課題の抽出、解決に向けた方策など

津有区地域協議会 活動報告 (R2.4~R6.4)

主な出来事

時期 項目	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度
	上半期 (R2.4~R2.9)	下半期 (R2.10~R3.3)	上半期 (R3.4~R3.9)	下半期 (R3.10~R4.3)	上半期 (R4.4~R4.9)	下半期 (R4.10~R5.3)	上半期 (R5.4~R5.9)	下半期 (R5.10~R6.3)	R6.4
全般	【4月】 委員就任	【2月】 町内会長との意見交換会			【9月】 諮問事項「新市建設計画の変更について」 (支障なしで答申)	【11月】 町内会長との情報交換会		【12月】 町内会長との情報交換会  ↓ 反映 【1月~3月】 活動の総括	任期満了
自主的 審議	【8月】 地域課題の洗い出し	【3月】 前島密や地域の良さを 伸ばす取組について審議する方向性にまとまった	【4月】 「津有区の特長を生かした地域活性化」をテーマに審議することを決定  【8月】 前島密に関する勉強会  【9月】 パンフレット作りを最終目標に設定	【10月~】 前島密に関する学習情報収集  【1月】 前島密関係団体と情報交換	【7月】 地域関係者を招きパンフレットの内容について意見交換  【8月~】 パンフレットの具体的な内容を検討	【4月】 パンフレット作成委員会立ち上げ  【4月~8月】 パンフレット作成  【9月】 パンフレット完成、地域への配布	【10月】 バスツアー開催 スタンプラリー開催		
地域活性化の 方向性					【5月】 市から「地域活性化の方向性」作成の依頼  【9月】 「地域活性化の方向性」を探るため、地区アンケートを実施することとした	【2月~3月】 地区アンケート  ↑ 実施	【10月】 地区アンケートの分析  【11月】 「地域活性化の方向性」を検討		
地域活動支援 事業	【5月、6月】 書面ヒアリング、審査 【7月】 審査方法等の課題の洗い出し	【12月】 採択方針等の取りまとめ	【5月、6月】 ヒアリング、審査 【7月】 審査方法等の課題の洗い出し	【2月】 採択方針等の取りまとめ	【5月、6月】 ヒアリング、審査 【7月】 採択方針等の振り返り	地域独自の予算に移行			

バスで行く津有めぐり開催結果について（報告）

- 1 開催日 令和5年11月18日(土) 13:30~16:30  
19日(日) 9:30~12:30
- 2 見学先 保阪邸、謙信公武道館、本覚坊、前島記念館、オギハラ工業ほか
- 3 参加者 18日:12人(一般参加者9人、地域協議会委員3人)  
19日:14人(一般参加者8人、地域協議会委員6人)

4 主な内容

(1) 見学内容

① 保阪邸

- ・ 怡顔邸を外から見学し、保阪邸の庭園を散策しました。

② 謙信公武道館

- ・ 施設職員の案内のもと、館内を見学しました。18日は弓道、19日は空手の大会が開催されており、大会の様子も見学することができました。

③ 本覚坊

- ・ 18日は下野田町内会長、19日は住職から、本覚坊の歴史や貴重な掛け軸等を紹介していただきました。また、テレビ番組で紹介された際の映像を視聴しました。

④ 前島記念館

- ・ 館長から前島密の偉業や人となりなどについて説明いただき、館内を見学しました。

⑤ オギハラ工業

- ・ 取締役から会社の歴史や特徴、優れた製品を紹介していただきました。

⑥ その他津有区内各所

- ・ 車中からアナウンスとともに見学しました。

(戸野目小学校、篠宮耕治、戸野目の町並み、柳沢謙、旧津有村役場跡、上越総合運動公園テニスコート、荒屋分教場跡、木造地藏菩薩立像、成就院跡、川浦戦争、新屋敷分教場跡、千手観音堂、如意輪観世音菩薩、青柳の窓、吉岡の大ケヤキと出会いの清水、ファームセンター、高田東ゲートボールハウス、旧津有村社八幡宮、上雲寺小学校、中村三代太郎、池墻彌

市郎、東宮殿下御通輦記念樹の碑、津有地区公民館)

(2) スタンプラリー

開催中のスタンプラリー箇所でスタンプを押し、お帰りの際に参加者全員に前島密オリジナルシールを贈呈しました。